



平成20年6月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年11月9日

上場会社名：朝日インテック株式会社

上場取引所：東証・名証第二部、JQ

コード番号：7747

URL：<http://www.asahi-intecc.co.jp/>

代表者：代表取締役社長

宮田 尚彦

TEL：(052) 768-1211

問合せ先責任者：専務取締役経営戦略室長

竹内 謙次

(百万円未満切捨)

1. 平成20年6月期第1四半期の連結業績（平成19年7月1日～平成19年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年6月期第1四半期	3,007 (13.2)	446 (△30.2)	458 (△31.1)	146 (△62.3)
19年6月期第1四半期	2,656 (21.7)	640 (24.4)	665 (31.8)	388 (18.0)
19年6月期	11,643 (17.8)	2,101 (6.0)	2,202 (10.3)	1,158 (7.5)

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年6月期第1四半期	9 23	- -
19年6月期第1四半期	24 49	24 45
19年6月期	73 10	72 96

(注) 平成20年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有してする潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年6月期第1四半期	21,808	12,970	59.5	818 20
19年6月期第1四半期	17,256	11,486	66.6	724 60
19年6月期	21,093	12,977	61.5	818 65

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年6月期第1四半期	250	△255	248	3,104
19年6月期第1四半期	261	146	△43	3,626
19年6月期	16	△2,523	1,991	2,819

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
	円 銭
19年6月期第1四半期	- -
20年6月期第1四半期	- -

3. 平成20年6月期の連結業績予想（平成19年7月1日～平成20年6月30日）【参考】

（％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
中間期	6,168	(11.6)	1,020	(△8.0)	977	(△16.7)	521	(△15.9)	32	90
通期	13,450	(15.5)	2,855	(35.9)	2,773	(26.0)	1,587	(37.0)	100	14

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

[新規 一社(社名) 除外 一社(社名)]

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの関連する医療機器業界は、国内市場においては平成17年4月の改正薬事法施行のほか、平成18年4月には医療機器償還価格引下げや診療報酬包括化など国における医療費抑制施策が進んでおり、またグローバル市場では、大手医療機器企業間のM&Aによる企業編成が進むなど、事業環境は大きく変化しております。

一方、当社グループの関連する産業機器業界では、企業収益が高水準で推移し設備投資額が増加傾向にあるものの、原油価格とともにニッケルやステンレスなど合金鉄の原材料価格が高値で推移するなど、業界全体は同じく厳しい環境下にあります。

このような経営環境の中、当社グループは平成17年7月から10年間における長期経営構想『ASAHI INTECC SUCCESS 300』を掲げ、『低侵襲治療製品（注）の普及を日本から世界へ積極的に発信し、全世界の患者のQOL（Quality of Life）を高めると同時に、全世界での「ASAHIブランド」の確立を図る』ことをテーマとして継続的に安定した成長を目指すとともに、当連結会計年度を、長期経営構想下の中期3ヵ年計画である「中期経営計画06-08」の最終年度として、各事業で成長戦略の加速化と経営体質の基盤強化に取り組んでおります。

当第1四半期の売上高は、全セグメント共に好調に推移し、30億7百万円（前年同期比13.2%増）になりました。

メディカル事業では、治療用カテーテル類の主力製品PTCAガイドワイヤーの米国及びアジア地域を中心としたグローバル市場への展開が加速化したことや、検査用カテーテル類の国内売上が増加したことなどから、売上高は17億93百万円（前年同期比9.5%増）となりました。また、メディカルデバイス事業では、国内外の複数の医療機器メーカーに対するOEMの受注増加や、国内医療機器メーカー向けの内視鏡関連部材の売上増加、さらには海外医療機器メーカーに対する医療部材の新規取引が増加するなどし、売上高は5億57百万円（前年同期比22.0%増）となりました。インダストリアルデバイス事業では、海外大手OA機器企業向けの印刷機用放電タングステンワイヤーや、国内企業向けの製紙機械用特殊線材が増加するなどし、売上高は6億56百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

売上総利益は、前年に引き続き、原材料であるステンレスの価格高騰が、特に材料比率の高いインダストリアルデバイス事業に影響を与えたことや、新工場ASAHI INTECC HANOI CO., LTDの立上げに伴う諸費用が増加するなどし売上原価が増加したことから、16億37百万円（同0.8%減）となりました。

営業利益は、予想以上の市場反響に伴うグローバル展開の加速化に派生し、海外営業活動や薬事及び品質保証体制の強化を実施しており、人件費及び販促費を中心に販管費及び一般管理費が増加したことから、4億46百万円（同30.2%減）となりました。

経常利益は、営業外収益に為替差益15百万円を計上したことなどにより、4億58百万円（同31.1%減）となりました。

また、四半期純利益は、退職給付債務の計算方法について簡便法から原則法に変更したことに伴い、原則法による退職給付債務と簡便法による退職給付債務の差額1億65百万円を特別損失に計上した結果、1億46百万円（同62.3%減）となりました。

〔注釈解説〕

注：低侵襲治療 / 患者の精神的・身体的ダメージを最小限に抑えるために、開胸・開腹手術をすること無く、太腿や手首から血管を通じて行う傷口や痛みが少ない治療のことを言います。通常の外科手術に比較し、患者のダメージが軽減されるほか、入院期間が短縮されるなどの利点があり、また付随して患者の経済的負担の軽減や、政府の医療費抑制策にも貢献する治療法とされています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期においては、前連結会計年度末と比較して総資産は 7 億 14 百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加 2 億 89 百万円、たな卸資産の増加 5 億 7 百万円によるものであります。負債は 7 億 21 百万円増加しました。これは主に短期借入金の増加 2 億 23 百万円、長期借入金の増加 3 億 24 百万円、退職給付引当金の増加 1 億 76 百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

営業活動により増加した資金は、2 億 50 百万円となりました。主な要因は、法人税等の支払額 2 億 82 百万円があったものの、税引前四半期純利益が 2 億 87 百万円及び減価償却費が 2 億 16 百万円となったことによるものであります。

投資活動により使用した資金は、2 億 55 百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出 2 億 35 百万円によるものであります。

財務活動により増加した資金は、2 億 48 百万円となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出 3 億 81 百万円及び配当金の支払額 2 億 61 百万円があったものの、短期借入による収入 1 億円及び長期借入による収入 8 億円があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、当該四半期における業績が概ね計画どおり推移しており、中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産のたな卸高は帳簿たな卸によって算定しております。その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

(追加情報)

従業員の増加等に伴い、退職給付に係る会計処理をより適切に行うため、当連結会計年度より退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法に変更しております。

この結果、原則法による退職給付債務と簡便法による退職給付債務の差額 1 億 65 百万円を特別損失に計上しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年6月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年6月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年6月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4,116,760	3,430,031	△686,729	△16.7	3,140,070
2. 受取手形及び売掛金	1,999,720	3,035,513	1,035,793	51.8	3,111,738
3. たな卸資産	2,164,991	3,637,061	1,472,070	68.0	3,129,568
4. 繰延税金資産	168,888	195,767	26,878	15.9	143,414
5. その他	619,822	627,253	7,430	1.2	761,401
貸倒引当金	△2,731	△9,177	△6,446	236.0	△9,086
流動資産合計	9,067,451	10,916,450	1,848,998	20.4	10,277,107
II 固定資産					
1. 有形固定資産	6,315,738	7,889,804	1,574,065	24.9	7,699,688
2. 無形固定資産	104,516	129,866	25,349	24.3	130,030
3. 投資その他の資産	1,769,243	2,872,606	1,103,363	62.4	2,987,171
固定資産合計	8,189,498	10,892,277	2,702,779	33.0	10,816,889
資産合計	17,256,950	21,808,727	4,551,777	26.4	21,093,996
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	772,926	929,676	156,749	20.3	816,585
2. 短期借入金	1,387,721	2,181,826	794,105	57.2	1,958,314
3. 未払金	241,476	246,204	4,727	2.0	301,309
4. 未払法人税等	308,090	241,868	△66,221	△21.5	316,916
5. 賞与引当金	187,570	197,280	9,710	5.2	77,575
6. その他	591,325	614,963	23,638	4.0	638,248
流動負債合計	3,489,109	4,411,819	922,709	26.4	4,108,950
II 固定負債					
1. 長期借入金	1,705,746	3,602,446	1,896,700	111.2	3,278,413
2. 退職給付引当金	171,407	372,736	201,329	117.5	196,139
3. 役員退職慰労引当金	378,966	378,966	—	—	378,966
4. その他	25,007	72,185	47,178	188.7	153,786
固定負債合計	2,281,126	4,426,334	2,145,207	94.0	4,007,305
負債合計	5,770,236	8,838,153	3,067,917	53.2	8,116,255
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	4,167,950	4,167,950	—	—	4,167,950
2. 資本剰余金	4,060,960	4,060,960	—	—	4,060,960
3. 利益剰余金	3,230,372	3,869,957	639,584	19.8	4,001,080
4. 自己株式	△156	△156	—	—	△156
株主資本合計	11,459,126	12,098,710	639,584	5.6	12,229,834
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	12,513	35,367	22,853	182.6	117,679
2. 為替換算調整勘定	15,073	836,495	821,421	—	630,227
評価・換算差額等合計	27,587	871,863	844,275	—	747,906
純資産合計	11,486,713	12,970,573	1,483,860	12.9	12,977,741
負債純資産合計	17,256,950	21,808,727	4,551,777	26.4	21,093,996

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年6月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年6月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年6月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	2,656,947	3,007,296	350,349	13.2	11,643,659
II 売上原価	1,007,021	1,370,263	363,241	36.1	5,000,176
売上総利益	1,649,925	1,637,033	△12,892	△0.8	6,643,482
III 販売費及び一般管理費	1,009,778	1,190,330	180,552	17.9	4,542,155
1. 発送運搬費	51,129	67,820	16,690	32.6	263,200
2. 役員報酬	82,271	101,217	18,946	23.0	391,724
3. 給与手当及び賞与	237,686	286,222	48,535	20.4	1,279,251
4. 賞与引当金繰入額	67,245	73,657	6,412	9.5	46,961
5. 減価償却費	20,927	29,822	8,895	42.5	120,156
6. 研究開発費	212,882	227,035	14,152	6.6	911,604
7. その他	337,636	404,555	66,918	19.8	1,529,256
営業利益	640,147	446,702	△193,444	△30.2	2,101,326
IV 営業外収益	34,087	38,874	4,787	14.0	171,617
1. 受取利息及び配当金	1,451	3,816	2,365	163.0	14,303
2. 為替差益	24,717	15,953	△8,764	△35.5	120,031
3. その他	7,918	19,104	11,186	141.3	37,282
V 営業外費用	8,468	27,078	18,610	219.8	70,741
1. 支払利息	6,066	22,309	16,243	267.8	58,766
2. その他	2,401	4,768	2,366	98.5	11,974
経常利益	665,767	458,499	△207,268	△31.1	2,202,203
VI 特別利益	1,274	297	△976	△76.7	2,594
1. 貸倒引当金戻入益	1,157	200	△957	△82.7	1,000
2. その他	117	97	△19	△17.0	1,594
VII 特別損失	2,837	170,884	168,046	—	97,369
1. 固定資産除却損	2,837	5,600	2,762	97.4	94,040
2. 退職給付費用	—	165,059	165,059	—	—
3. その他	—	225	225	—	3,329
税金等調整前四半期 (当期)純利益	664,203	287,911	△376,291	△56.7	2,107,428
税金費用	276,027	141,615	△134,411	△48.7	948,543
四半期(当期)純利益	388,176	146,296	△241,880	△62.3	1,158,884

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	前年同四半期 (平成19年6月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年6月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年6月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	664,203	287,911	2,107,427
2. 減価償却費	134,507	216,242	706,620
3. 賞与引当金の増加額	115,522	119,705	5,528
4. 役員賞与引当金の増減額 (減少：△)	△38,000	△40,000	2,000
5. 退職給付引当金の増加額	8,928	176,596	33,660
6. 受取利息及び受取配当金	△1,451	△3,816	△14,303
7. 支払利息	6,066	22,309	58,766
8. 売上債権の増減額 (増加：△)	△23,941	94,380	△945,262
9. たな卸資産の増加額	△293,753	△409,378	△1,021,364
10. 仕入債務の増減額 (減少：△)	24,612	132,410	△26,548
11. その他	△72,470	△42,923	△39,088
小計	524,223	553,439	867,435
12. 利息及び配当金の受取額	3,023	3,945	15,561
13. 利息の支払額	△9,334	△24,665	△61,146
14. 法人税等の支払額	△256,689	△282,162	△805,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	261,222	250,557	16,005
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の預入による支出	△50,002	△4,497	△253,048
2. 定期預金の払戻による収入	500,000	0	886,039
3. 有形固定資産の取得による支出	△532,957	△235,132	△2,250,802
4. 有形固定資産の売却による収入	253,605	586	252,790
5. 無形固定資産の取得による支出	△10,472	△3,122	△56,707
6. その他	△13,355	△13,611	△1,101,275
投資活動によるキャッシュ・フロー	146,817	△255,776	△2,523,004
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増減額 (減少：△)	△50,000	100,000	111,200
2. 長期借入による収入	550,000	800,000	3,450,000
3. 長期借入金の返済による支出	△270,686	△381,055	△1,244,526
4. 配当金の支払額	△261,943	△261,169	△277,084
5. その他	△10,704	△9,720	△48,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,334	248,055	1,991,001
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	8,507	41,848	82,506
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	373,212	284,684	△433,490
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,253,022	2,819,531	3,253,022
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,626,234	3,104,215	2,819,531

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成19年6月期 第1四半期)

(単位:千円)

	メディカル事業	メディカル デバイス事業	インダストリアル デバイス事業	計	消去又 は全社	連結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	1,638,195	457,289	561,463	2,656,947	—	2,656,947
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124,321	28,670	178,585	331,577	(331,577)	—
計	1,762,516	485,959	740,048	2,988,524	(331,577)	2,656,947
営業費用	1,096,433	363,523	642,486	2,102,443	(85,643)	2,016,799
営業利益	666,083	122,436	97,561	886,081	(245,933)	640,147

当四半期 (平成20年6月期 第1四半期)

(単位:千円)

	メディカル事業	メディカル デバイス事業	インダストリアル デバイス事業	計	消去又 は全社	連結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	1,793,029	557,990	656,276	3,007,296	—	3,007,296
セグメント間の内部 売上高又は振替高	106,768	42,230	174,966	323,965	(323,965)	—
計	1,899,798	600,221	831,243	3,331,262	(323,965)	3,007,296
営業費用	1,423,233	497,745	688,339	2,609,318	(48,724)	2,560,593
営業利益	476,564	102,475	142,903	721,943	(275,240)	446,702

〔海外売上高〕

前年同四半期 (平成19年6月期 第1四半期)

(単位:千円)

	東南アジア地域	北米地域	その他の地域	計
海外売上高	296,427	555,742	305,260	1,157,430
連結売上高				2,656,947
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.2	20.9	11.5	43.6

当四半期 (平成20年6月期 第1四半期)

(単位:千円)

	東南アジア地域	北米地域	その他の地域	計
海外売上高	332,650	661,844	255,374	1,249,868
連結売上高				3,007,296
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.1	22.0	8.5	41.6

各区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア地域…… 香港・中国、タイランド等
- (2) 北米地域……… 米国
- (3) その他の地域……… 欧州、中近東等